



ハムスター飼育キット

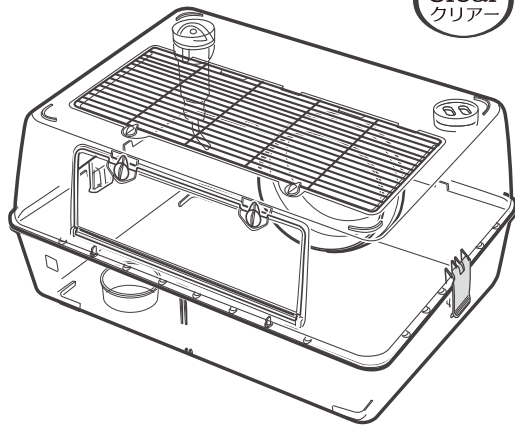
Roomy 60

ルーミー 60

グランスペース

Grand space

Clear
クリアー



品目・品名	ハムスター飼育キット ルーミー60 グランスペース クリアー
原産国	中国 (MADE IN CHINA)
主な材質	(ベーストレイ・上部カバー・天井キャップ) : PS (正面扉) : PC (ホイールジョイント・サイドロックフック) : PP (ホイール・透明食器) : PS (給水ボトル) : PVC
製品サイズ (組み立て時)	W620 × D450 × H315mm
製品重量	(約)3.25 kg
販売者	株式会社 三晃商会 〒562-0035 大阪府箕面市船場東2-3-54 TEL:072-728-3001 www.sanko-wild.com

202303

取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいて下さい。



この度は当社製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。
当製品をご使用になる飼育者やペットまた物品への損害を未然に防ぐ為に、下記の説明をよく読んで正しく理解してご使用下さい。
この説明書は大切に保管して頂き、必要な時にお読み下さい。

⚠️ ご注意 ご使用になる前に必ずお読み下さい。

- まず、中身(パーツ類)を取り出し、樹脂パーツの割れ、ワイヤーパネルの各溶接部や塗装等に不具合(破損・溶接不良等)が無いかが、よく確認して下さい。
- 本品はハムスター飼育用の屋内設置用飼育ケースです。他の目的及び他の生き物には使用しないで下さい。
- ペットをケース内に放す前に必ず組み立てが完了している事や、各部品に異常が無いが、ロック部等が正しく機能するかを再度ご確認ください。
- 本品を移動させる時はベーストレイ(底部)を持ち、ゆっくりと移動させて下さい。上部カバー部や天井ワイヤーパネル部を持たないで下さい。
- 本品は樹脂(プラスチック)で出来ています。荷重をかけすぎたり、ケースの一部を持って振り回す等で乱暴に扱ったり、落下させる等の衝撃で破損する場合があります。組み立てや取り扱いには十分注意して下さい。
- 組み立ての時は、手や指等にケガをしないように注意して下さい。また、各種パーツを破損させない様、慎重・丁寧に扱って下さい。
- 直射日光の当たる場所や火気の近くに置かないで下さい。ペットの死亡や火災、本体の変形や破損のおそれがあります。
- ハムスターの中には、ケースの内部を激しく回る個体もいますので、脱走等の危険を感じたら使用を中止して下さい。
- 個体によっては扉部や天井キャップ部を開け方を学習してしまう場合もありますので、その様な危険を感じたら使用を中止して下さい。(特にゴールデンハムスター等)
- 小さなお子様等が、本品をオモチャにして遊ばないように注意して下さい。体重を掛けて押さえついたり、隙間に手や指を入れないようにして下さい。
- 同じ製品の積み上げが可能です。2個以上を積み上げないで下さい。不安定になり、加重による破損や落下のおそれがあります。
- 樹脂パーツの掃除には柔らかい布かスポンジを使用して、水、またはぬるま湯で洗って下さい。金属製のタフシヤや薬品、60℃以上のお湯の使用はキズや変形、変質の原因となります。
- ご使用中は本品や取り付け部位の消耗状態をよく観察し安全を確認しながら使用して下さい。ひび割れや磨耗、樹脂の劣化等が見られた場合は使用を中止して新しいものと交換して下さい。
- 対象の生き物であっても、体の大きさや体調、体力、個性等によって使用に適さない場合があります。
- 生き物は、種類や体格(体のサイズや年齢等)、性格に個体差があり、想定外の行動を起こしたりします。飼育者(管理者)は、生き物の行動や習性をよく理解して、よく観察し、本品の使用範囲を超えそうな場合は直ちに使用を中止して下さい。
- 飼育用品は、100%安全な環境を提供できるものではありません。生き物は成長によって大きさや性質が変化したり、各個体によっても性格が異なります。更に四季を通して取り巻く環境が様々なに変化します。大切なペットの安全な飼育環境を常に保てるようにして下さい。
- 飼育時に於ける事故等に関しては、責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

サイレントホイール フラットは無音ではありません。(従来のホイールに比べ回転時に発生する音が静かなホイールです。)生き物の生活音や若干の回転音、また、生き物が本品を使用している時にケースが揺れる事によって発生する音に関しては、ご容赦いただきますようお願いいたします。

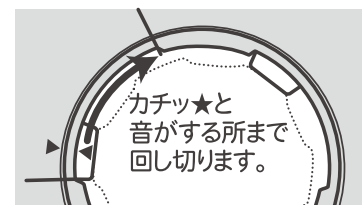
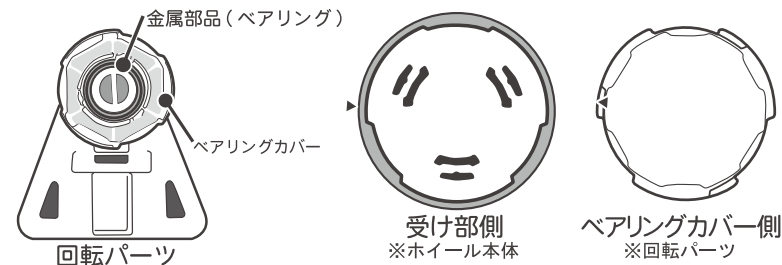
■ パーツリスト ■ ◎組み立てる前に、必ず下記パーツリストと照らし合わせて、梱包中身の各パーツを確認して下さい。

- ① 上部カバー
※③ワイヤーパネル・⑦天井キャップ・サイドロックフックは取り付け済み。
- ② ベーストレイ
- ③ 天ワイヤーパネル
※①上部カバーに取り付け済み。
- ④ ホイールジョイント
- ⑤ サイレントホイール フラット 21 (ホイール径21cm)
- ⑥ 正面扉
- ⑦ 天井キャップ(×2個)
※①上部カバーに取り付け済み。 ※予備用1個含む
- ⑧ 透明食器
- ⑨ 給水ボトル
- ⑩ 取扱説明書

■ ケースの組み立て方 ■

1. サイレントホイール フラットを取り付ける。

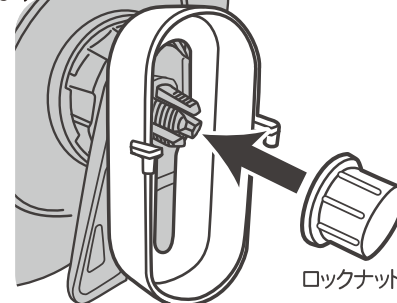
「⑤サイレントホイールフラット21」を組み立てます。ホイール本体背面にある円形の凹凸(受け部)に、回転パーツの金属部品(ベアリング)が見えている側を合わせてはめてから、回転パーツのベアリングカバーを(ロックがかかる)最後まで、しっかり回転させて固定します。



受け部と回転パーツには、取り付け用のガイドマーク(△)があります。△同士が向かい合うようにはめてから、回転パーツのカバーを回転させて、奥まで回しきりましょう。

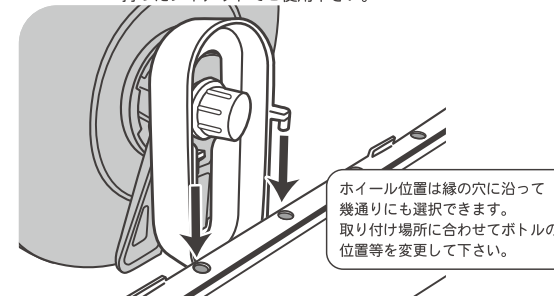
「⑤サイレントホイールフラット21」を「④ホイールジョイント」に固定して、「②ベーストレイ」に取り付けます。

⑤の背面にある、回転パーツからロックナットを取り外し、十字溝を、④の中央に開いているスリット穴の太い部分に正面から通し、裏側からロックナットをしっかりと締めて固定します。



⑤を取り付けた④のフック部(2箇所)を、ベーストレイの縁に開いている穴へ差し込み、固定します。

※ホイールはハムスターが隙間に挟まらないように、その他の用品から離し、ハムスターが安全に過ごせるように、余裕を持ったレイアウトでご使用下さい。

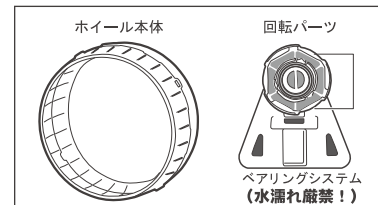


ホイール位置は縁の穴に沿って幾通りにも選択できます。取り付け場所に合わせてボルトの位置等を変更して下さい。

ホイールのお手入れ時のお願い・ご注意

ホイールを洗浄する場合は回転パーツを外し、ホイール本体のみをお手入れして下さい。(回転パーツ内部のベアリングは濡らしたり、砂等のゴミが入らないように注意して下さい。)

ホイール本体のお手入れには柔らかい布か、スポンジを使用して、水、またはぬるま湯で洗って下さい。金属製のタフシヤや薬品、60℃以上のお湯の使用は、キズや変形、変質の原因となります。お手入れ後は完全に乾燥したホイール本体を、再び回転パーツの凹凸と合わせて取り付けます。



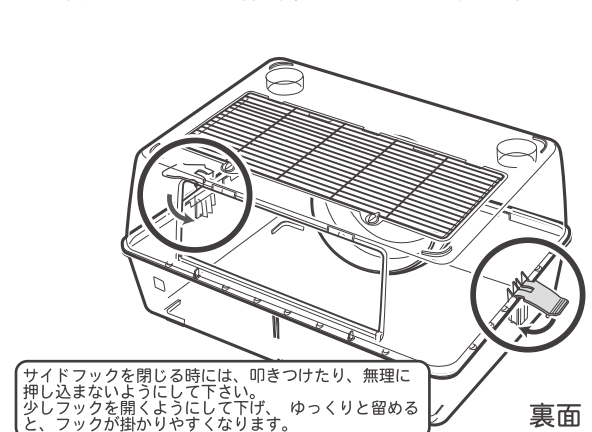
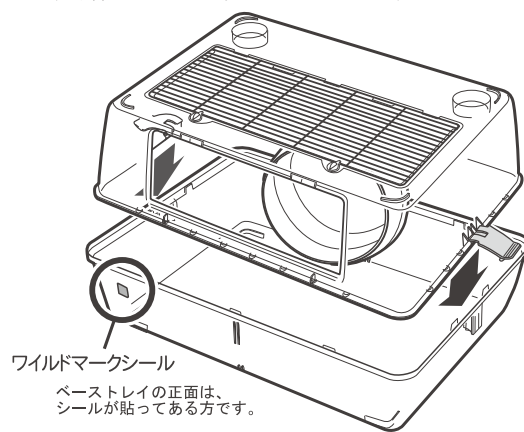
【回転パーツ取り扱いの注意点】

回転パーツ内部には、ベアリング(金属部品)が内蔵されています。**絶対に水で洗わないで下さい。**ベアリングがサビて動かなくなります。また、ベアリング部を湿度の高い環境に長く置いたり、本体を外した状態で砂等をかけたり、むやみに手で触ったりしないようにして下さい。

2. 上部カバーを取り付ける。

「②ベーストレイ」の上部受け枠に、「①上部カバー」の下部枠がはまるように、ゆっくりと下ろして合わせます。

両サイドのロックフックを下ろし、ベースカバー側の受け部にキチンと引っ掛けてロックして下さい。



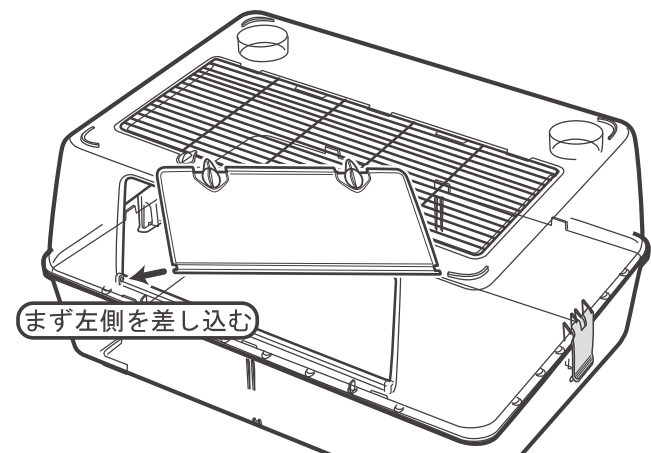
ワイルドマークシール
ベーストレイの正面は、シールが貼ってある方です。

裏面へ

表面より

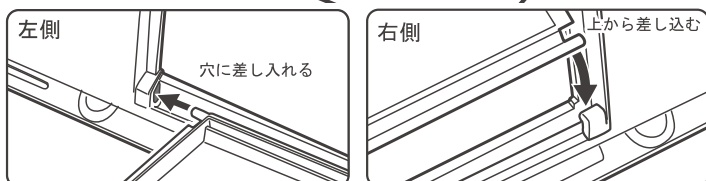
3. 正面扉を取り付ける。

「①上部カバー」に「⑥正面扉」を取り付けます。正面扉のロックつまみが表向きになるように向きを確認します。次に、上部カバーの向かって左側のヒンジ穴に、扉の突起をそっと差し込んでから、右側の突起を右側のヒンジ部の切り込み(上に開いています)に差し込んで固定します。



まず左側を差し込む

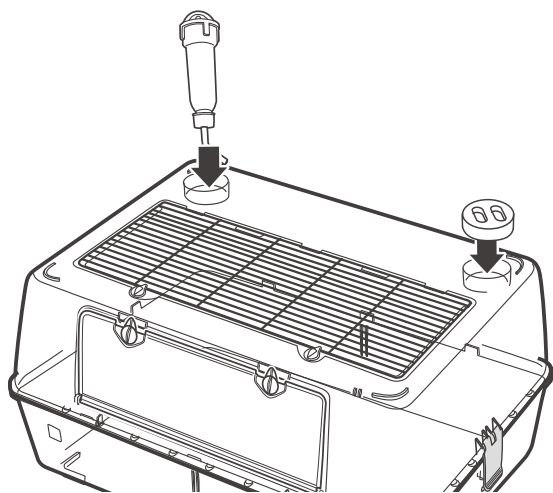
ご注意
扉を取り付ける時に無理な方向に動かしたり、力を入れすぎると、突起が折れてしまうおそれがありますので、ゆっくりと優しく差し込むようにして下さい。



取り付けが完了してから、中央のロックボタンをひねって回転させて正面扉を閉じておきます。(※右ページの「正面扉の開閉」をご参照下さい。)

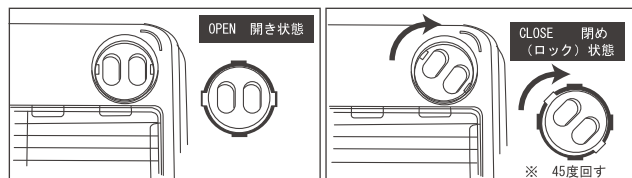
4. 天井キャップを外し、給水瓶を取り付ける。

「⑨給水瓶」を「①上部カバー」についている2箇所のパイプジョイントの片方に取り付けます。どちらか一方の「⑦天井キャップ」を外して、その穴に給水瓶を差込みます。 ※外した天井キャップは予備として保管して下さい。



●天井キャップの使い方

天井キャップを、上部カバーの2箇所の穴(ハムスターパイプジョイント穴)に、切り込み溝を合わせてはめ込み、45度回してロックさせて下さい。

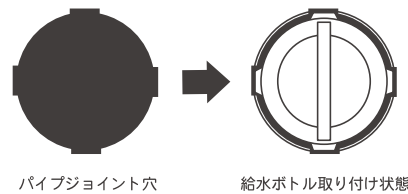


※樹脂どうしの吻合で、硬い場合があります。接合部に前もって軟膏や植物性オイルを薄く塗っておくと、いくらかスムーズに行えます。

●給水瓶の取り付け

給水瓶はパイプジョイント穴の片方に差し込み、ジョイント穴の4つのくぼみにボトルの突起を合わせ、回転しないように固定します。

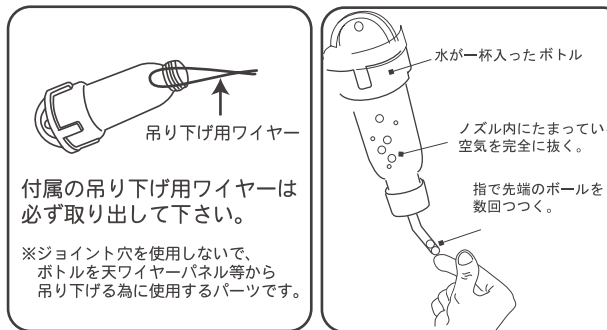
※用品のレイアウトによってジョイント穴が利用できない場合は、ボトルに付属している、吊り下げワイヤーで天ワイヤーパネルから吊り下げてご使用下さい。
※ドワーフハムスターや幼齢個体等の体の小さな生き物では、飲み口に届かない場合があります。適宜、足場を設けたり、吊り下げワイヤーで吊下げて高さを調整してご使用下さい。



●給水瓶の使い方

給水瓶は、白いキャップと黒いゴムパッキンはずし、中に入っている吊り下げ用ワイヤーを取り出してご使用下さい。

内部を軽く水洗いした後、**飲み水を満杯**に入れてゴムパッキンがズレないように装着した後、白いキャップをしっかりと閉め、ノズル先端のステンレスボールを指で何度か押し、ノズル部分に入っている空気を完全に抜いてから、設置して下さい。

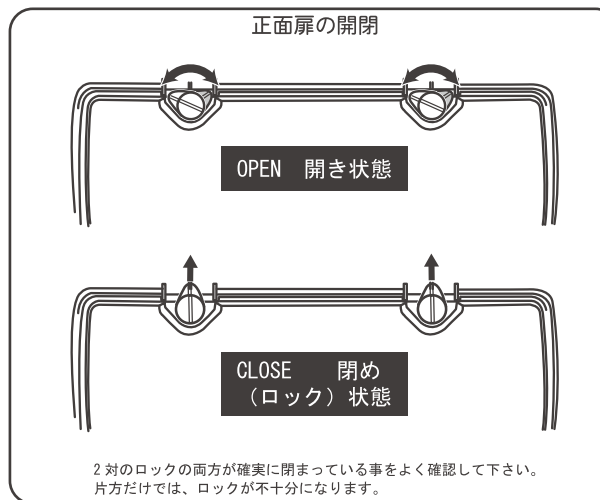


付属の吊り下げ用ワイヤーは必ず取り出して下さい。

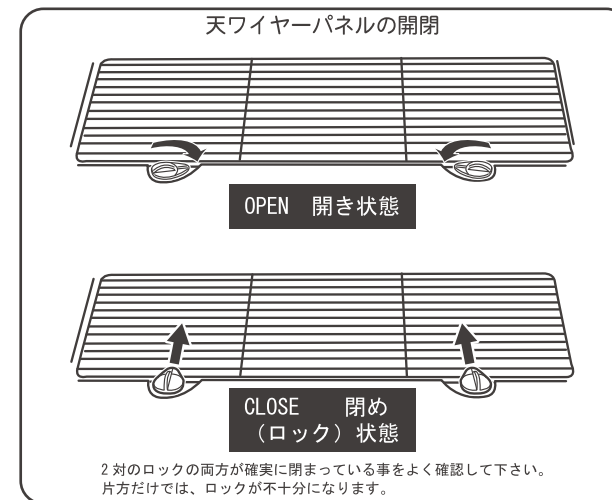
※ジョイント穴を使用しないで、ボトルを天ワイヤーパネル等から吊り下げる為に使用するパーツです。

●正面扉と天ワイヤーパネルの開閉

「①上部カバー」の天ワイヤーパネルと正面扉は、それぞれロックボタンをひねって回転させると扉を開閉する事ができます。



2対のロックの両方が確実に閉まっている事をよく確認して下さい。片方だけでは、ロックが不十分になります。



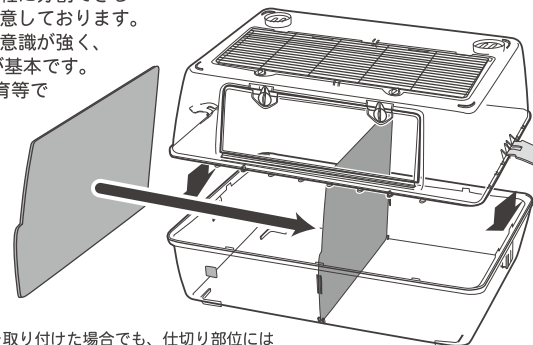
2対のロックの両方が確実に閉まっている事をよく確認して下さい。片方だけでは、ロックが不十分になります。

- ※ 樹脂同士の吻合で動きが硬い場合があります。接合部に前もって、軟膏や植物性オイルを薄く塗っておくと、いくらかスムーズに行えます。
- ※ 全てのパーツやロック部を再度確認してから、ハムスターを入れて下さい。ハムスターが入っている時の扉の開閉は十分注意し、ハムスターに危険が無い事を確認して行って下さい。
- ※ フードや床材は、適宜ご用意下さい。

■オプションパーツ(別売)のご案内■

・ルーミー60専用セパレートパネル (U181)

本品の内部空間を手軽に分割できる専用仕切り板をご用意しております。ハムスターは縄張り意識が強く、1ケース=1匹飼育が基本です。仕切り板は2匹の飼育等で活用して頂けます。



- 仕切りパネルを取り付けた場合でも、仕切り部位には多少の隙間が生じます。完全な密閉・密着状態にはなりません。
- 激しくかじる等、危険を感じたら使用を中止して下さい。

・ルーミー用ホイールジョイント ホワイト (U25)

本品にも付属しているジョイントパーツです。ベアステイにホイールを取り付ける他、マルチボトル80等の飼育用品の取り付けにご使用頂けます。

